



会 期 | 2014年1月28日(火)～2月23日(日)
 会期中の休館日 | 月曜日、国民の祝日・休日、2月19日(資料整理休館日)
 開館時間 | 午前9時30分～午後5時
 会 場 | 国際子ども図書館 3階ホール
 主 催 | 国立国会図書館国際子ども図書館
 厚生労働省 (<http://www.mhlw.go.jp/>)

◎ご利用について

展示資料は会場内で、ご自由に手にとってご覧ください。ご利用後はもとの場所にもどしてください。
 返却場所がわからないときは、カウンター職員におたずねください。

◎書誌事項について

No.は会場に展示している資料の順番に対応しています。No.に「★」がついているものは特別推薦図書です。
 書誌事項は、原則として国立国会図書館の目録と厚生労働省作成資料に従って、書名、対象、著者名等、出版社、出版年月、ISBN、当館にも所蔵がある資料には請求記号(カッコ内は子どものへや資料)、解説を掲載しています。

《展示リスト》 厚生労働省社会保障審議会推薦 児童福祉文化財(出版物)一覧

No.	書 名				対 象
	著者名等	出版者	出版年月	ISBN	当館請求記号
	解 説				
1	がたんごとん がたんごとん ざぶんざぶん				幼児
	安西水丸 さく	福音館書店	2012年5月	978-4-8340-2713-6	Y17-N12-J365
	<p>音を立てて走ってくる汽車に乗り込むのは誰でしょう？楽しい夏の1日を、シンプルな表現で描きました。 がたんごとんがたんごとんと音を立てて海辺を走る小さな汽車に「のせてくださいー」と声をかけて乗り込んでくるのは、アイスクリームにスイカ、麦わら帽子にビーチボールなど、夏らしいお客さんたち。ざぶんざぶんと打ち寄せる波の音が聞こえてきて、降り立った終点の砂浜には小さい女の子が待っていて、乗客たちは皆一緒に楽しく1日を過ごします。 最小限の言葉の繰り返しと鮮やかで愛らしい絵で、読み聞かせにもぴったりの1冊です。</p>				
★ 2	まほうのコップ				幼児
	川島敏生 写真；長谷川摂子 文 (原案：藤田千枝)	福音館書店	2012年9月	978-4-8340-2747-1	Y17-N12-J935
	<p>たねもかけもありません。身近にあるガラスのコップに水を入れるだけで、まほうのコップが出来上がり！ ガラスのコップに水を入れて、コップの後ろにその辺にあるいちごでもフォークでも何でもいから置いて、まず正面から見てみてください。あら？ぐんにやりつぶれちゃったり、1本のが2本に見えたり。あっと驚く変身が見られます。見る角度を変えたり、置いたものを少しずつ横に動かしながら見てみたりすると、さて…どうなるでしょう？ 「屈折」という身近な科学現象を分かりやすく紹介しています。科学の不思議を体験できる1冊です。</p>				
3	いちじくにんじん				幼児
	大阪YWCA千里子ども図書室 案； ごんもりなつこ 絵	福音館書店	2012年9月	978-4-8340-2744-0	Y17-N12-J915
	<p>いちじくにんじん、さんしょにしいたけ。古くから歌い継がれてきたリズムカルなわらべ唄を、美しい絵で表現しました。 歌い継がれているわらべ唄の中に、「かぞえ唄」と呼ばれるものがあります。中でもポピュラーなものが「いちじく、にんじん」ではないでしょうか。全国で歌われていますが、地方によって様々なバリエーションがあります。伝統的な唄をもとに、今の子どもたちにもなじみのあるリズムの良い野菜を選んで、そこに美しく精密な絵をつけました。 何かの数を数えるような時に、愉快的な言葉遊びと軽妙な節回しで、親子で一緒に歌いながら楽しめる絵本です。</p>				
4	おかしなゆきふしぎなこおり				幼児 小学校低学年
	片平孝 写真・文	ポプラ社	2012年11月	978-4-591-13124-4	Y11-N12-J753
	<p>こんなかたち見たことない！驚きに満ちた、雪と氷の世界をたづぶり楽しめる写真が満載です。 雪や氷が作り出す不思議な造形を写真で紹介。色々な場所におかしな形に積もった雪、溶けだして紐のようにぶらさがった雪、山の上の樹氷。凍り始めた池に浮かんだ不思議な模様、軒先に下がったつらら。水と冷たい空気が作り出した迫力あふれる芸術的な世界を、数十年に渡る取材で余すところなく紹介。 水が様々な条件で姿を変えることや、雪や氷がいろいろな形になる仕組みなどが理解できる写真絵本です。</p>				
5	くるみわりにんぎょう				幼児 小学校低/中学年
	E・T・A・ホフマン 原作； アンマリー・アンダーソン 再話； アリソン・ジェイ 絵；蜂飼耳 訳	徳間書店	2012年9月	978-4-19-863484-1	Y18-N12-J256
	<p>パレエでよく知られているクリスマスの物語を、英国で人気の画家による柔らかで美しい絵で彩った1冊です。 雪のクリスマスイブ。クララは名づけ親からくるみわり人形をもらいました。真夜中に目を覚ますと、人形がねずみの兵隊に襲われています。クララがどうにかネズミをやっつけると、呪いが解けてくるみわり人形は王子様の姿になりました。そしてお礼にクララをお菓子の国に招待してくれます。うっとりするようなかわいらしく美しい世界が、シンプルで分かりやすい訳文で描かれた夢を誘う絵本です。</p>				

No.	書名				対象
	著者名等	出版者	出版年月	ISBN	当館請求記号

6	あさになったのでまどをあけますよ				幼児以上
	荒井良二 著	偕成社	2011年12月	978-4-03-232380-1	Y17-N12-J14
<p>朝のあふれる光や、すがすがしい空気を感じさせる絵が本いっぱい広がっています。山あいの小さな村、沢山の人が行きかうにぎやかな街、大きな川のあるところ。それぞれの場所で、朝を迎えた子どもたちが新しい1日の始まりに窓を開ける。朝目覚めて窓を開ける、という何気ない日常と、窓の外に当たり前のように広がる風景。その日常の繰り返しの中にこそ、生きる喜びがある。</p> <p>シンプルな文章の繰り返しによって作品に温かい詩情が漂う、かけがえのない日常への思いがあふれる美しい1冊です。</p>					

★ 7	チュンチエ：中国のおしょうがつ				小学校低学年
	ユイ・リー・チョン 文； チュ・チョンリャン 絵；中由美子 訳	光村教育図書	2011年12月	978-4-89572-836-2	Y18-N12-J47 (エ2-チュ-22)
<p>中国の、厳かでにぎやかな春節(チュンチエ：旧暦のお正月)の様子を、情感あふれる絵と共に伝えてくれるお話です。</p> <p>今日、母さんと私はとびきり早起きをした。だって、1年にたった一度だけ父さんが帰ってくる日だから。春節とは、旧暦の新年を祝う中国最大の伝統行事です。春節の前には大人も子どもも髪を整え、おめかしをします。家の中を片付け、戸口におめでたい言葉を書いた赤い紙を貼り、軒先には赤い燈籠を下げ、祭日の嬉しい気持ちを表します。</p> <p>春節を迎える様子を通じて、家族の絆の深さや故郷の温かさ、春節という行事への中国人の思いを描いた作品です。</p>					

8	みどりのカーテンをつくろう				小学校低学年
	菊本るり子 作；のぐちようこ 絵	あかね書房	2012年3月	978-4-251-09856-6	Y11-N12-J300
<p>近年注目が高まっている、植物を育てて作る「緑のカーテン」の作り方や効果について分かりやすく解説した絵本です。</p> <p>ゴーヤなどの蔦葉の陰は体感温度を下げてくれます。この本では、緑のカーテンの作り方やその効果などについて、すっきりとしたかわいいイラストで、読者に分かりやすく伝えます。電力消費に関して無関心ではいられない時代。このカーテン作りを通してエネルギー問題を考える契機にもなるでしょう。</p> <p>巻末には実用情報を掲載。庭やベランダで手軽に取り組み、身近な事から自然と協力し合う暮らしを始めることができます。</p>					

9	テディ・ロビンソン (シリーズ 全3冊) ①テディ・ロビンソンのたんじょう日 ②ゆうかんなテディ・ロビンソン ③テディ・ロビンソンとサンタクロース				小学校低学年 小学校中学年
	ジョン・G・ロビンソン 作・絵； 小宮由 訳	岩波書店	①2012年4月 ②2012年7月 ③2012年10月	①978-4-00-115653-9 ②978-4-00-115654-6 ③978-4-00-115655-3	①Y9-N12-J173 ②Y9-N12-J239 ③Y9-N12-J324
<p>おかしくて、かわいくて、心がほんわかと温かくなる。陽気なクマのぬいぐるみのお話です。</p> <p>テディ・ロビンソンは、デボラという女の子のクマのぬいぐるみです。ちょっとうぬぼれやで、おかしな歌を作って歌うのが得意な、陽気なクマです。生まれて初めての誕生日パーティーをしてもらって、テディは大はしゃぎ！そこで自分のおしゃべりに笑ってくれた人形のジャクリーヌのことが忘れられません。そして2人は、思いがけない形で再会することに。</p> <p>イギリスの幼年童話の傑作です。作者自身によるのびやかな線で描かれた絵が、テディの愛らしさを引き立てます。</p>					

10	はじめての古事記：日本の神話				小学校低学年 小学校中学年
	竹中淑子、根岸貴子 文； スズキコージ 絵	徳間書店	2012年11月	978-4-19-863517-6	Y8-N12-J1013
<p>この世の始まりや日本の国のなりたちを語る日本の神話を、子どもから大人まで親しめる本にしました。</p> <p>昔々、この世の始めには、天も地も無く、ただ、もやのようなものがうずまいていただけでした。天地創造からはじまる日本の神話「古事記」は、大昔の日本人がどんなふうにかえ、感じていたのかを大らかに伝える物語です。「イザナキとイザナミ」「天の岩戸」「ヤマタノオロチ」「イナバノシロウサギ」など、神様たちの物語をやさしいお話に書き改めました。</p> <p>巻末には神様の名前の漢字表記と、言葉の説明もついています。子どもたちへの読み聞かせにもぴったりの1冊です。</p>					

11	かあさんふくろう				小学生
	イーディス・サッチャー・ハード 作； クレメント・ハード 絵；おびかゆうこ 訳	偕成社	2012年7月	978-4-03-202740-2	Y18-N12-J206 (エ2-ハド)
<p>たまごを産み、ひなをかえし、えさを取る。暖かい春も凍える冬も命を繋ぎひなを育てる、ふくろうのお話です。</p> <p>りんごの木に住みついたふくろうが、ひなたちを一人前に育てるまでを描いています。くるくる回る頭や小さな音も聞き逃さない耳、狩りに適した羽などの体の秘密や、ひなの誕生から巣立ちまでの過程を、やさしく分かりやすく見せる科学絵本です。紺色とこげ茶の味わい深い木版画で表されたかあさんふくろうの子育ての様子は、物語としての感動をも呼ぶでしょう。</p> <p>地球上の生き物について思いを馳せ、生き物の生態に興味を持つきっかけとなる美しい絵本です。</p>					

No.	書名				対象
	著者名等	出版者	出版年月	ISBN	当館請求記号
解説					
12	黒ネコジェニーのおはなし ①ジェニーとキャットクラブ ②ジェニーのぼうけん ③ジェニーときょうだい				小学校中学年
	エスター・アベリル 作・絵； 松岡享子，張替恵子 共訳	福音館書店	①2011年10月 ②2012年1月 ③2012年2月	①978-4-8340-2670-2 ②978-4-8340-2671-9 ③978-4-8340-2672-6	①Y9-N11-J317 ②Y9-N12-J67 (①②933-アベ-低) ③Y9-N12-J98
<p>小さな黒ネコが、飼い主や友達の子に見守られながら成長していく、心温まるお話がたっぷりつまった3冊シリーズです。</p> <p>赤いマフラーがトレードマークの黒ネコジェニーは恥ずかしがり屋。ネコの集まりであるキャットクラブに入りたいのですが、何か特技が無いと入ることができません。そこでジェニーはスケートならできるとかもしれないと思いつきます…。その他のシリーズには友達との関係など、子どもたちに身近なテーマを扱った短いお話が1冊に2～3つずつ収められています。</p> <p>愛嬌たっぷりのイラストがお話の楽しさを一層引き立てて、読書好きも、猫好きもとりこになること間違いなしのお話です。</p>					
13	世界一力もちの女の子のはなし				小学校中学年
	サリー・ガードナー 作；三辺律子 訳	小峰書店	2012年5月	978-4-338-27501-9	Y9-N12-J188
<p>ある日突然、とんでもない力持ちになってしまった女の子の、びっくりワクワク、元気がでるマジカル・ストーリーです。</p> <p>ある日突然とんでもない力持ちになってしまった8歳のジョシー。テーブルだってバスだって、なんだって持ち上げるジョシーに周りの大人たちもびっくり。そんなジョシーの前に現れた派手な身なりの男が、一家を遠いアメリカまで招待してくれるというのです。何か良くないことを考えているようなのですが…。</p> <p>チャーミングなジョシーのお話に元気をもらって、読んだ後はちよっぴり力持ちになっている気がするかもしれません。</p>					
14	うちはお人形の修理屋さん				小学校中学年
	ヨナ・ゼルディス・マクドノー 作； おびかゆうこ 訳；杉浦さやか 絵	徳間書店	2012年5月	978-4-19-863410-0	Y9-N12-J176
<p>20世紀初頭のニューヨークの移民街で暮らす少女が、人形と温かな家族に囲まれてのびやかに成長する姿を描きます。</p> <p>腕の良い人形の修理屋の娘、9歳のアナは優等生のお姉ちゃんと甘えんぼうの妹と、仲良くお店の人形で遊ぶのが何よりも楽しみです。でもある日、ヨーロッパで大きな戦争が始まって、そのせいでパパのお店が立ち行かなくなってしまいます。パパの力になりたいけれど、私に何が出来るだろう。そこでアナが思いついたのは…？</p> <p>人形修理店の娘で人形メーカーとして成功した実在の女性をモデルに、女の子が成長していく姿をいきいきと描いた作品です。</p>					
15	商人とオウム：ペルシャのおはなし				小学校中学年
	ミーナ・ジャバアービン 文； ブルース・ホワットリー 絵；青山南 訳	光村教育図書	2012年1月	978-4-89572-833-1	Y18-N12-J83
<p>13世紀にペルシャで活躍した詩人の詩をヒントに書かれた、オウムとペルシャ商人の駆け引きの行方が楽しい絵本です。</p> <p>オウムのおかげで商売繁盛！お金持ちになったペルシャの商人は、オウムが故郷のインドの森に帰りたいと言っても、決して手放してはくれません。大きくて豪華な鳥かごに入れてもらっても、インドへ帰りたい気持ちは募るばかり。そんなある日、インドへ買い付けに行くことになった商人は、お土産には何が良いかとオウムにたずねました。すると、オウムは…。</p> <p>美しい絵がお話の楽しさを一層引き立てています。読んだらオウムの賢さに思わずうなってしまうことでしょう。</p>					
16	風の島へようこそ：くりかえしつかえるエネルギー				小学校中学年 小学校高学年
	アラン・ドラモンド さく； まつむらゆりこ やく	福音館書店	2012年2月	978-4-8340-2706-8	Y1-N12-J101
<p>自然エネルギーで自分たちが使う全ての電気を作り出そうとした人々の、実話をもとにしたお話です。</p> <p>デンマークの小さな島、サムス島は人口4,000人の小さな島。そこで、島で使うエネルギーを全て島で作ろうという話が持ち上がりました。島で生まれ育ったソーレン・ハーマンセンさんは、その実現を夢見て人々の説得に乗り出します。島の皆が、自然から生まれるエネルギーだけで暮らせる日はやってくるのでしょうか。</p> <p>巻末には自然エネルギーに関する課題が分かりやすくまとめられていて、環境問題への理解を深めることができます。</p>					
17	トチの木の1年				小学校中学年 小学校高学年
	太田威 写真・文	福音館書店	2012年1月	978-4-8340-2696-2	Y11-N12-J99
<p>縄文人もその実を食べていたといわれるトチの木、人との深いかかわりについて知ることができる1冊です。</p> <p>早春、赤い芽を吹いたトチの木は、若葉の輝く春を過ぎ初夏になると突き立った花を一斉に咲かせる。すると養蜂家がミツバチをつれてきてトチ蜜をとる。やがて秋になりトチの実が実ると、人々はその実を拾い正月のトチもちを作る。トチ林の四季と里山の人々の暮らしとのかかわりを、美しい写真と文章で分かりやすく伝える。</p> <p>著者が山形県鶴岡市の大山地区に居を構え、30数年に渡って東北地方の自然写真を撮り続けてきた中で生まれた作品です。</p>					

No.	書名				対象
	著者名等	出版者	出版年月	ISBN	当館請求記号
解説					
18	なみだでくずれた万里の長城：中国の民話				小学校中学年 小学校高学年
	唐亜明文；蔡皋 絵	岩波書店	2012年4月	978-4-00-111230-6	Y17-N12-J483 (エ2-サイ-22)
<p>中国では知らないものはいない、といわれる有名な民話をもとにした、万里の長城にまつわるお話です。子どものいない夫婦のもとに、ツバミによって授けられた不思議な少女、孟姜女(もうきょうじょ)。やがて美しい娘へと成長して、万喜良(ばんきりょう)と恋におちる。ところが結婚式の晩、万喜良は「万里の長城」を作るため労役に取られてしまう。夫に会うため北のはての「万里の長城」まで旅に出るが、そこで目にしたのは自分と同じように苦しむ人の姿だった。万里の長城という誰もが知っている遺跡にまつわる、人々の悲しみと願いが込められた物語です。</p>					
19	オバケの長七郎				小学校中学年 小学校高学年
	ななもりさちこ 作；きむらなおよ 絵	福音館書店	2012年6月	978-4-8340-2731-0	Y8-N12-J643
<p>「一人前のこわいオバケ」になりたいと願う、小さなかわいいオバケが繰り広げるおかしなお話です。5歳のオバケ、長七郎は、未熟で消えることも何かに化けることもできません。早く一人前のオバケになって皆を怖がらせたいと努力しますが、商店街の子どもたちや大人にまで大人気になってしまい、ちっとも怖がってもらえません。やっと消えることができたと思ったら、今度は元に戻れなくなったりと、ゆかいな事件が次々と起こります。人情味あふれる商店街を舞台にした物語です。読んだ後には近所の商店街で長七郎を探してしまいそうです。</p>					
20	夜の小学校で				小学校中学年 小学校高学年
	岡田淳 作	偕成社	2012年10月	978-4-03-646060-1	Y8-N12-J845
<p>小学校で夜警の仕事をするようになった青年と、数々の不思議な生き物たちとの奇妙な出会いのお話です。桜若葉小学校の夜警のアルバイトを引き受けた青年。仕事の内容は、夜に1、2度、学校内に異常が無い点検すること。いざ仕事が始まってみると、そこでは数々の不思議な体験が待っていた。娘がお世話になったお礼にとお母さんウサギがスープを作り来たり、夜警員室の椅子にアライグマが座っていたり。小学校の図工教師をしていた著者が、夜の小学校を舞台に18編の短いお話を積み重ねて紡いだファンタジックな作品です。</p>					
21	北の馬と南の馬				小学校中学年以上
	前川貴行 写真・文	あかね書房	2011年8月	978-4-251-09852-8	Y11-N11-J553 (489-ウマ)
<p>日本の北と南、2,000km離れた土地で暮らす馬たちの生態を知ることができる美しい写真が満載です。真冬には気温が氷点下になり、雪が真横に吹きつける青森県の尻屋崎で健気に生きる寒立馬と、1年中暖かで過ごしやすく、食べ物も豊富な宮崎県の都井岬で、日本古来の血をつなぐ御崎馬。それぞれの土地で今年も子馬が生まれ、たくましく走り始める。美しく厳しい自然にさらされながら、子を産み、育てる馬たちの暮らしは命の輝きを感じさせる。同じ日本国内でありながら全く違う環境に身を置き生きる馬の姿に、命の尊さと生命力の素晴らしさを感じます。</p>					
22	パパのメールはラブレター!?				小学校高学年
	メアリー・アマート 作；尾高薫 訳 (tupera tupera 絵)	徳間書店	2011年12月	978-4-19-863318-9	Y9-N12-J52
<p>「パパに恋人？」というデリケートなテーマが明るいタッチで描かれた、さわやかな読後感のあるお話です。12歳の女の子フランキーは、パパと弟2人の4人家族。ママが亡くなって寂しいけど、皆で頑張って明るく暮らしている。ところがある日、家族共有のメールアドレスに知らない女の人からパパあてのメールが届いた。どうやらパパに恋人が出来たみたい！フランキーはパパに内緒で「もうメールしてこないで！」と返信。でも、すぐにウソはばれてしまい…。父親の恋と家族の絆。戸惑いながらも自分の気持ちにまっすぐに向き合う少女の成長を描いた、さわやかな物語です。</p>					
23	空へのぼる				小学校高学年
	八束澄子 著	講談社	2012年7月	978-4-06-283224-3	Y8-N12-J680
<p>誰もが自分の力を使って生まれてきたんだ。少女が感じた真実が胸を打つ、2人の姉妹の物語です。小学5年生の乙葉は、おばあちゃんと15歳年が離れた姉桐子とメス猫という女ばかりの家で暮らしている。気の強い桐子は女庭師。一人前になって妹を守ろうと気を張って生きている。「いのちの授業」に感動しながらも、自分の誕生にわだかまりを持つ乙葉と、予期せぬ妊娠に戸惑う桐子。11年前に両親に棄てられた2人は、それぞれに抱える思いをどう変化させていくのか…。命の尊さと神秘、人を愛することと愛されること、許すこと。いきいきと描かれた登場人物が、大切なことを教えてくれます。</p>					

No.	書名				対象
	著者名等	出版者	出版年月 解説	ISBN	当館請求記号
★ 24	農家になろう(全5巻) ①乳牛とともに：酪農家三友盛行 ②ミツバチとともに：養蜂家角田公次 ③イネとともに：水田農家佐藤次幸 ④トマトとともに：野菜農家若梅健司 ⑤リンゴとともに：果樹農家白田弐彦				小学校高学年
	①みやこうせい, ②大西暢夫, ③倉持正実, ④依田恭司郎, ⑤石井和彦 写真； ①～⑤農文協 編	農山漁村文化協会	①②2012年9月 ③⑤2012年12月 ④2012年10月	①978-4-540-12184-5 ②978-4-540-12185-2 ③978-4-540-12186-9 ④978-4-540-12187-6 ⑤978-4-540-12188-3	①Y11-N12-J683 ②Y11-N12-J716 ③Y11-N12-J814 ④Y11-N12-J718 ⑤Y11-N12-J815
<p>農家の魅力や農業の面白さ、農村の豊かさを写真で知ることができる農家の仕事と暮らしをまとめた写真絵本です。 酪農家、養蜂家、水田農家、野菜農家、果樹農家。5人の農家を1年に渡って撮影・取材。土、草、牛の力を活かして牛を飼う三友さん、蜜源となる花木をそだてながら蜂を飼う角田さん、イネと100種類以上の野菜やハーブを作る佐藤さん、トマトと対話し観察・記録を続ける若梅さん、35種類のリンゴを育てる白田さん。農家の個性豊かな仕事と熱い思いが詰まっている。 作物や家畜を自信と誇りを持って生産している姿に農家の心意気を感じる、全5巻の見応えあるシリーズです。</p>					
25	愛の一家：あるドイツの冬物語				小学校高学年 中学生
	アグネス・ザッパー 作； マルタ・ヴェルシュ 画；遠山明子 訳	福音館書店	2012年1月	978-4-8340-2703-7	Y7-N12-J63
<p>1907年に出版され、家庭小説の傑作として長い間世界中で読み継がれてきた、愛あふれる作品です。 ペフリンガー家は陽気な音楽教師の父親と思慮深く優しい母親、個性豊かな7人の子どもたちがいる大家族。働き者のお手伝いさんと一緒に暮らしている。にぎやかな一家の暮らしには様々な騒動が持ち上がるが、家族皆で知恵を出し合い助け合って解決していく。つましい暮らしぶりながら、夫婦や親子、きょうだい互いに思いやり、明るく毎日を送っていく。 物語を読み進めるうちに、まるで一家が近所に住んでいるような気がしてくる、家族の日常を丁寧に描いた温かなお話です。</p>					
26	オオバンクラブ物語 上/下				小学校高学年以上
	アーサー・ランサム 作；神宮輝夫 訳	岩波書店	2011年10月	⑤978-4-00-114178-8 ⑥978-4-00-114179-5	⑤Y7-N11-J278 ⑥Y7-N11-J279 (⑤⑥933-ラン)
<p>イギリスの湖と沼の地帯ノーフォークを舞台に繰り広げられる、スリル満点の追跡劇は読み応えがあります。 春、イースターの休暇でノーフォークにやってきたディックとドロシアは、鳥を愛する地元の少年トムと知り合い、念願のセーリング技術を学ぼうと期待に胸おどらせる。ところがトムが、オオバンの巣を守ろうとして好き放題の観光客と対立してしまい、2人はいざこざに巻き込まれてしまう。やっとのことはいざこざを逃れ、ノーフォーク南部へと航海に出るが……。 半世紀以上前から親しまれてきた物語ですが、現代でも色あせない冒険の魅力にあふれています。</p>					
27	ツバメの谷 上/下				小学校高学年以上
	アーサー・ランサム 作；神宮輝夫 訳	岩波書店	2011年3月	⑤978-4-00-114172-6 ⑥978-4-00-114173-3	⑤Y7-N11-J99 ⑥Y7-N11-J100 (⑤⑥933-ラン)
<p>人気シリーズ第2作、再び湖にやってきたウォーカー家の4人兄弟の、自然の魅力いっぱいの冒険が始まります。 ツバメ号とアマゾン号の冒険から1年、再び懐かしい湖にやってきたウォーカー家の4人ですが、ツバメ号が突風にさらわれて沈んでしまいます。船を失った彼らは新たに見つけた「ツバメの谷」でキャンプすることに。厳しい大お婆さんの監視を逃れたナンシイとペギイも合流して、山登り、カヌーと陸の上での冒険に乗り出します。 特別な場所を見つけた時の嬉しさや霧に巻かれたときの不安。冒険の楽しさが伝わるお話の世界にひき込まれます。</p>					
28	ヤマネコ号の冒険 上/下				小学校高学年以上
	アーサー・ランサム 作；神宮輝夫 訳	岩波書店	2012年5月	⑤978-4-00-114174-0 ⑥978-4-00-114175-7	⑤Y7-N12-J185 ⑥Y7-N12-J186 (⑤⑥933-ラン)
<p>イギリス海峡からカリブの小島まで、本格的な海洋航海が描かれた冒険物語のシリーズ第3作です。 老水夫ピーター・ダックと帆船ヤマネコ号で船出した乗組員たち。初めての本格的な海での航海は、不安と喜びでいっぱいです。ところがそこに海賊ブラック・ジェイクが現れてしつこく彼らを追い回します。始めはイギリス海峡をいくつもりだった一行は、やがて、大西洋を横断する大航海をを決意。赤毛の少年ビルも加わって、宝を目指して冒険に乗り出します。 シリーズの中では異色の作品ですが、航海の様子が丁寧に描かれていて、一緒に冒険をしているような気分になるでしょう。</p>					

No.	書名				対象
	著者名等	出版者	出版年月	ISBN	当館請求記号

29	長い冬休み 上/下				小学校高学年以上
	アーサー・ランサム 作；神宮輝夫 訳	岩波書店	2011年7月	⑤978-4-00-114176-4 ⑦978-4-00-114177-1	⑤Y7-N11-J192 ⑦Y7-N11-J193 (⑤⑦933-ラン)
<p>冷たく澄んだ空気の中で様々な出来事が繰り広げられる、冒険物語としておなじみのシリーズ唯一の冬のお話です。冬休み、湖にやって来たディックとドロシアは、ボートをこぐ子どもたち一ツバメ号、アマゾン号の乗組員と友達になります。星の観測をするつもりだった冬休みが、そりやスケートの毎日に早変わり。やがて、湖全体が凍り始め、子どもたちはハウスボートを「フラム号」に仕立てて、いざ北極探検に乗り出します。</p> <p>おなじみのメンバーに新たに都会から来た子どもも加わり、冬の外遊びの魅力が世代を超えて読者を惹きつける1冊です。</p>					

30	炎路を行く者：守り人作品集				小学校高学年以上
	上橋菜穂子 作；佐竹美保、二木真希子 絵	偕成社	2012年2月	978-4-03-540380-7	Y8-N12-J200
<p>大長編ファンタジー「守り人」シリーズの番外編で、本編で描ききれなかった主人公たちの知られざる過去のお話です。タルシュ帝国の密偵として暗躍するアラユタン・ヒュウゴと、共に逃亡の日々を送るバルサ。ヒュウゴはなぜ、自分の祖国を滅ぼした男に仕えることになったのか。そしてバルサは明日をも知れぬ過酷な日々の中で思春期をどう乗り越えていったのか。それぞれの主人公が自分の人生に向かって精一杯生き抜く姿が描かれている。</p> <p>自分の全てを未来にかけた少年と少女の姿に、人生は厳しいがチャンスは必ず訪れるというメッセージが込められています。</p>					

31	さがしています				小学校高学年以上
	アーサー・ビナード 作；岡倉禎志 写真	童心社	2012年7月	978-4-494-00750-9	Y1-N12-J287 (210-7-サガ)
<p>「おはよう」「ただいま」その言葉を交わすことができる日常はどこへいったの？ヒロシマから今を見つめる写真絵本です。1945年8月6日、広島でピカドンを体験したものが展示されている広島平和記念資料館を幾度となく巡り、展示物と対面した詩人。声無き相手にずっと耳を澄ませているうちに、やがて、そのものたちに潜む物語を言葉として伝えたいと思うようになる。地下収蔵庫にある21,000点の収蔵品の中から選んだ14点が、今を生きる私たちに静かに語りかける。</p> <p>物の側から人を見ることによって見えてくるものがある。新たな視点から生まれた、ヒロシマそして平和を考える作品です。</p>					

32	そして、ぼくの旅はつづく				中学生
	サイモン・フレンチ 作；野の水生 訳；小林万希子 画	福音館書店	2012年1月	978-4-8340-2229-2	Y9-N12-J68
<p>ドイツ人少年の、幼い頃の記憶とそれに連なる現在、そしてこれからの未来をみずみずしく描いた物語です。</p> <p>アリは幼い時に父を亡くし、母と共に祖父の家で暮らしていた。祖父にヴァイオリンの手ほどきをうけて才能を開花させるアリ。母の再婚でオーストラリアに移り住み、新しい一家はカフェを開き、アリは英語にも慣れ、音楽と笑いと友情に満ちた生活を送る。「旅」とはまさに、音楽に豊かに彩られたアリの人生そのものだった。</p> <p>様々な出会いと別れを乗り越えて成長していくアリと、彼を支える愛情に満ちた大人たちの姿を描いた心温まる1冊です。</p>					

33	もういちど家族になる日まで				中学生
	スザンヌ・ラフルーア 作；永瀬比奈 訳(挿画：堀川理万子)	徳間書店	2011年12月	978-4-19-863317-2	Y9-N12-J51
<p>心に深い傷を負った少女が、周囲の人々の優しさに包まれて少しずつ立ち直っていく姿を描いています。</p> <p>11歳のオーブリーは、父と妹を自動車事故で亡くしてから母と2人で暮らしていた。しかしある朝、母は何も言わずに家を出て行ってしまふ。1人で1週間を過ごしたところでおばあさんが気づき、引き取られる。そこで隣に住む同じ年の女の子と仲良くなり、新しい生活にもなじんでいったある日、母の消息が分かって…。</p> <p>少女の視点で描かれたお話は、同世代の読者の心に寄り添って展開します。家族の離散と再生を描いた、感動の物語です。</p>					

34	鉄道きょうだい				中学生
	E. ネズビット 著；中村妙子 訳	教文館	2011年12月	978-4-7642-6946-0	Y9-N12-J84
<p>鉄道をめぐって起こる様々な出来事を通して、多くの大人たちと出会い、触れ合うことで成長する3兄弟を描いています。</p> <p>20世紀初頭のロンドン。ある夜、見知らぬ人たちが突然お父さんを連れ去って、ロバータ、ピーター、フィリスの3人きょうだいは、田舎暮らしを始めることになる。母親と共に見知らぬ土地へ引越し、そこで一番最初に友達になったのは、9時15分ロンドン行きの蒸気機関車「グリーン・ドラゴン」だった。</p>					

35	八月の光				中学生
	朽木祥 作	偕成社	2012年7月	978-4-03-744160-9	Y8-N12-J605
<p>ヒロシマ原爆投下のあとを生き抜いた10代の少年少女たちの、3つの魂の救済の物語です。</p> <p>器量自慢の母を持つ昭子は、いつも通りに女学校に通学している途中で被爆する。爆風で吹き飛ばされながらも奇跡的に一命を取りとめるが、そこで見たものは悪夢のような光景だった。戦争で父を亡くした光子は、母と2人で仕立て物で生計を立てていた。疎開を決意し、支度をすすめていた矢先に、原子爆弾が投下される。</p> <p>作者自身が被爆二世として、ヒロシマで生き残った者の心情を次の世代に伝えたいという意志から生まれた連作短編集です。</p>					

No.	書名				対象
	著者名等	出版者	出版年月	ISBN	当館請求記号
解説					
36	ゴリラは語る				中学生
	山極寿一 著	講談社	2012年8月	978-4-06-217680-4	Y11-N12-J643
<p>日本におけるゴリラ研究のトップランナーが、ゴリラを通して人間のありようを描いた1冊です。筆者は30年以上に渡ってゴリラの研究を続けてきた。苦労してゴリラの家にホームステイさせてもらい、子どもゴリラと雨宿りしたり、一緒に遊んだり、寝言にうなされるゴリラをそばで見つめたりする間柄になるなど魅力的なエピソードがたっぷりつまっている。また、現在のアフリカの状況や日本との繋がり、内戦やエコ・ツーリズムなどの様々な問題も提起している。ゴリラの世界への理解や関心が深まると共に、これから人間のありようを考えるきっかけを与えてくれます。</p>					
37	魔法の泉への道				中学生 高校生
	リンダ・スー・パーク 著；金利光 訳	あすなる書房	2011年11月	978-4-7515-2221-9	Y9-N12-J11 (933-パーク-高)
<p>2011年に独立した南スーダンの内戦で、1人の少年が体験した実話をもとにした物語です。1985年、東アフリカ。11歳のサルヴァは、学校にいる時に第2次スーダン内戦の戦闘に巻き込まれ、故郷を追われる。一人ぼっちになったサルヴァは、周囲の人々に助けられながらアコボ砂漠を越え、隣国エチオピアにある難民キャンプを目指す。一方、2008年、ヌーア族の少女ナーヤは家族のために水汲みに明け暮れる日々を送っていた。無関係に思える2人だが……。難民キャンプに辿り着いた後アメリカへ移住し、故郷の人々を救うために行動するサルヴァの姿に胸を打たれます。</p>					
38	パンとバラ：ローザとジェイクの物語				中学生 高校生
	キャサリン・パターソン 作；岡本浜江 訳	偕成社	2012年9月	978-4-03-018070-3	Y9-N12-J245
<p>アメリカで実際に起こった、移民労働者のストライキを題材に、そこに生きる少年と少女の姿を愛情深く描いた物語です。1912年冬、アメリカの町ローレンスで移民労働者のストライキが起こる。その混乱のさなかに出会ったイタリア移民の娘ローザと、ごみ山で眠る貧しい少年ジェイク。ジェイクはストライキから避難する集団に紛れ、ローザと兄妹だと偽ってある老夫婦の家に身を寄せるが……。ストの史実を背景に、人々の思いやりや助けあいの精神を描き、人間の尊厳とは何かを問いかける。表題はストのスローガンと伝えられています。食料も必要、そして心や魂にも豊かな環境(食べ物)が必要だと訴えたのです。</p>					
39	鷹のように帆をあげて				中学生以上
	まはら三桃 著	講談社	2012年1月	978-4-06-217447-3	Y8-N12-J199
<p>九州の空を舞台に、思春期の不器用な少女が鷹匠になり生きる気流をつかもうとする青春小説です。親友を交通事故で亡くした中学1年生の理央は、ペットショップで出会った小さな鷹を育て始める。野生を失いつつある鷹の、本来の「飛び力」を引き出すことはできるのか。そして、鳥が飛ぶように理央が空を見上げる日はやってくるのか。多感な時期に親友を失う辛い経験をした主人公が、鷹の飼育を通じて立ち直っていく姿を、雄大な自然と鷹匠という知られざる世界を織り交ぜながら、みずみずしく描いた作品です。</p>					
40	ジェンナ奇跡を生きる少女				中学生以上
	メアリ・E. ピアソン 著；三辺律子 訳	小学館	2012年2月	978-4-09-290518-4	Y9-N12-J93
<p>ミステリー、SF、科学。様々な要素がふんだんにつまった、近未来が舞台のミステリアスでファンタジックな物語です。少女ジェンナは、記憶を全て失っているだけでなく、歩き方も話し方も何も分からない状態で目覚める。徐々に記憶を取り戻していくにつれて、自分の存在の秘密を知ることになる。自分は誰なのか、どうしてここにいるのか、なぜ何も覚えていないのか……。物語が進むにつれて謎が解き明かされていく。「私って何だろう」という人間の存在の根本の謎に迫るお話に、読者は主人公と共に様々なことを考えさせられるでしょう。</p>					
★ 41	サースキの笛がきこえる				中学生以上
	エロイズ・マッグロウ 作； 斎藤倫子 訳；丹地陽子 絵	偕成社	2012年6月	978-4-03-726860-2	Y9-N12-J199
<p>あたしは何者……。妖精の国を追放され、人の子として育てられた主人公が自分の生きる道を探す姿を描いています。サースキは赤ん坊のころから村人たちに変わっているとされていた。妖精と人間との間に生まれたサースキは、妖精の世界から追放され、人間の子として育てられたからだった。成長するにつれますます異端児扱いされ、追いつめられて村を出ようとしたが、その前に妖精世界に入る決意をする。その理由とは……。ヨーロッパの妖精の取り替え子伝承をもとに紡がれた、他者との違いに苦しみながらも懸命に生きる少女の物語です。</p>					
42	イクバルと仲間たち：児童労働にたちむかった人々				中学生以上
	スーザン・クークリン 著； 長野徹、赤塚きょう子 訳	小峰書店	2012年9月	978-4-338-15507-6	Y1-N12-J341
<p>過酷な児童労働に立ち向かった少年と、彼を支えた人々の姿を描いた本格ノンフィクションです。イクバル・マシーはパキスタンに生まれ、家族の借金のかたにわずか4歳で、工場で働かされることになる。深夜までの仕事、劣悪な環境、雇い主の虐待。6年もの間その状況におかれた彼は人権活動家によって救われ、仲間たちを解放する運動に身を投じる。その活動に注目したアメリカの財団から賞を贈られるも、12歳の時パキスタンで凶弾に倒れる。悲惨な児童労働の歴史と現状について知り、世界に起きている問題について考えさせられる1冊です。</p>					

No.	書名				対象
	著者名等	出版者	出版年月	ISBN	当館請求記号
	解説				
43	神谷美恵子：ハンセン病と歩んだ命の道程				中学生以上
	大谷美和子 著（高山 ケンタ 絵）	くもん出版	2012年12月	978-4-7743-2139-4	Y3-N13-L5
	<p>ハンセン病の患者に寄り添い「生きがい」について思索した医師、神谷美恵子の歩んだ命の道程が胸を打つ1冊です。「死んでもおかしななかったわたしが生かされたのはどういう意味があるのだろう。わたしにはなにかあたえられた使命や役割があるのではないだろうか」。恋人の死や自身の病など苦勞を乗り越え精神科医となり、ハンセン病の患者に寄り添い続け、「生きがい」という言葉を創出した神谷美恵子が歩んだ心の軌跡を辿る。</p> <p>生きる意味を考え始める迷いの多い年頃の読者に、諦めずに人生を大切に生きることの素晴らしさを教えてください。</p>				
44	戦火の馬				中学生以上
	マイケル・モーパーゴ 著；佐藤見果夢 訳	評論社	2012年1月	978-4-566-02418-2	Y9-N12-J55
	<p>どんな状況にあっても必ず心美しい人たちがいる、という希望を与えてくれる作品です。</p> <p>第一次世界大戦前夜のイギリス。農場の少年アルバートは、1頭の美しい馬に出会い、深い絆で結ばれる。しかし戦争が始まり、ジョーイと名づけられたその馬は軍馬として戦場に送られることになる。少年に会いたい一心で過酷な戦場を生き抜いた馬の奇跡の物語。馬の視点で人間のドラマが語られた作品で、戦争と人間、戦争と動物について深く考えさせられる物語です。</p>				
45	賢者ナータンと子どもたち				高校生
	ミリヤム・プレスラー 作；森川弘子 訳	岩波書店	2011年11月	978-4-00-115650-8	Y9-N12-J37
	<p>18世紀のドイツの名作戯曲「賢者ナータン」を現代版にリメイクした、宗教を超える人類愛を描いた物語です。</p> <p>1192年、第三次十字軍との死闘の末、聖地エルサレムを手に入れたイスラムの名主スルタン・サラディンは、捕虜にしたテンプル騎士団のうち、ただ1人青年騎士の命を助ける。その騎士はユダヤの商人ナータンの一人娘を炎の中から救い出す。互いに惹かれ合う騎士と少女だったが、得体の知れぬ大きな陰謀が、2人を飲み込んでいく。</p> <p>各章が登場人物のモノローグになっていて、インタビューで構成されたドキュメンタリー映画のような臨場感があります。</p>				
★ 46	サラスの旅				高校生
	シヴォーン・ダウド 著；尾高薫 訳（塩田 雅紀 絵）	ゴブリン書房	2012年7月	978-4-902257-25-0	Y9-N13-L11
	<p>必死に背伸びしながらも、不良にはなりきれない。感受性豊かな少女の旅とは、そしてその旅の終わりにたどり着くのは…。</p> <p>ロンドンの児童養護施設で育った、14歳の少女ホリー。里親になじめず、学校にも居場所を見つけれず、いつか故郷のアイランドに戻って母親と再会する日を夢見ていた。ある日、たんすの奥から金髪のウィッグを見つけ、それをつけると、鏡の中の自分はぐっと大人びてクールな女の子―サラスに変わっていた。そして里親のもとを飛び出し、ヒッチハイクの旅にでる。</p> <p>危なっかしいヒッチハイクの旅と、幼いころの内省的な旅とが並行して展開される、スリリングな構成に引き込まれます。</p>				
47	りっぱな兵士になりたかった男の話				高校生
	ゲイド・スガドリ 著；杉本あり 訳（シゲタサヤカ 絵）	講談社	2012年6月	978-4-06-217762-7	Y9-N12-J204
	<p>イタリアアンデルセン賞受賞作家が、戦争のむなしさをユーモアを交えて描いた新しい児童文学作品です。</p> <p>いつも優秀な兵士でありたいと誓うカスパールの任務は、小高い丘の風車小屋の監視だが、そこに敵の気配など全く無く、やってくるのはネズミとおじいさんだけ。いよいよ町に敵が攻め込んで来た時も、カスパールは風車小屋を忠実に見張り続けていた。戦闘が終わり、再び山に戻って来たおじいさんが姿を見せなくなった時、カスパールは初めて命令を破って…。</p> <p>愚直に任務を遂行しようとする兵士とちよっかいを出す老人とのユーモラスなやり取りの中に、戦争のむなしさが漂います。</p>				
48	シフト				高校生
	ジェニファー・ブラッドベリ 著；小梨直 訳	福音館書店	2012年9月	978-4-8340-2485-2	Y9-N12-J270
	<p>突然行方不明となった友人を探す青年を描いた、まるでロードムービーのような情景描写が見事な作品です。</p> <p>高校を卒業してすぐ、大学が始まるまでの夏休みに親友のクリスとウインは2ヵ月かけてアメリカ大陸を横断する自転車旅行に出かける。だが、ゴールの西海岸に到着する寸前、バンクしたクリスを置き去りにしてウインは突然行方をくらます。大学が始まってもウインは戻らず、行方不明となった。彼を探すためにクリスは再び2人で通った道を進む。</p> <p>近くにいたがゆえにお互いが抱く複雑な感情。若者の苦くも爽やかな別れを鮮やかに描いています。</p>				
49	灰色の地平線のかなたに				高校生以上
	ルータ・セペティス 作；野沢佳織 訳	岩波書店	2012年1月	978-4-00-115651-5	Y9-N12-J88
	<p>第二次世界大戦中のロシアで、強制収容所に送られるという不幸な時代を懸命に生き抜いた少女の物語です。</p> <p>画家を目指していた15歳のリナは、ある晩、ソ連の秘密警察に捕まりシベリアに送られる。母親と弟、仲間と共に極寒の地で過酷な労働と飢えに耐えながら、離れ離れになった大好きな父親のため、そしていつか自由になれる日を信じて絵を描き溜め懸命に生き抜いていく。そして同じ仲間アンドリュスに淡い恋心を抱くが、別の収容所に移されることになる。</p> <p>シベリア収容所からの生還者に直接取材して生まれた作品は、人間の真の強さとは何か、尊厳とは何かを問いかけます。</p>				